

2024年4月22日  
東海旅客鉄道株式会社

## 東海道新幹線 ホーム上係員向けVR訓練シミュレータの導入について

当社では、東海道新幹線の安全確保のため、列車の到着や発車の際にホーム上の安全確認を行う駅輸送担当者に対して、教材を用いた知識面での教育を実施するとともに、固定設置型のシミュレータ装置を用いた実践的な訓練を実施してきました。

この度、駅ホーム上で発生する異常事態への対応力を更に向上させるため、没入感のある仮想空間の中で様々な事象を再現できるVR訓練シミュレータを東海道新幹線全駅へ導入しましたので、お知らせいたします。

### 1. VR訓練シミュレータの特長（別紙）

- ・天候、昼夜、可動柵・固定柵の有無などのシチュエーションを選択できるほか、お客様の駆け込み乗車やホーム下への転落など、様々な異常事態を発生させることができます。
- ・リアリティのあるCG映像をVRヘッドセット内で投影するため、実際にその場にいるかのような没入感を体感することができます。
- ・訓練者の視点や習性に応じて、講師が任意のタイミングと箇所で異常事態を発生させることができるため、訓練者の特性を考慮した効果的な訓練が可能となります。

### 2. 導入による効果

- ・実際に経験することが少ない様々な異常事態に対して、適切な取扱いを繰り返し訓練することができるため、駅輸送担当者の異常時対応力が強化されます。
- ・VRシミュレータが全駅に配備されることで、自駅の会議室等で訓練ができるため、訓練の頻度が高くなります。

### 3. 導入時期・台数・箇所

- ・2024年4月
- ・VRシミュレータ：17台
- ・東海道新幹線（東京駅～新大阪駅） 全17駅

# VR訓練シミュレータの訓練イメージ

VRヘッドセット



VRヘッドセット内で見える映像



リアリティのあるCG映像  
例：降り遅れたお客様が挟まれたケース



様々な場面を想定(夜バージョンなど)

